

令和5年度 学校評価計画

このたび令和4年度「学校評価結果」を踏まえ、令和5年度「学校評価計画」を作成しました。

本年度は、この「学校評価計画」の「評価指標」及び「活動計画」に基づき、教育活動の充実・発展に努めます。

徳島県立川島高等学校

令和5年度 学校評価計画：評価指標・活動計画表（1）

重点課題	重点目標	評価指標と活動計画	
<p>(1) 中高一貫教育の推進</p>	<p>① 中高連携の促進に努め、生徒の個性や能力を伸長するとともに、異年齢集団における社会性の育成を進める。</p> <p>② 6年間の計画的・継続的な教育の研究を進め、中高の一貫性を促進する。</p>	<p>評価指標</p> <p>① ・中高一貫教育推進委員会を定期的 に開催し、学校行事の内容を検討 し、充実させる。</p> <p>・「中高一貫教育を活かした教育活 動が行われている。」と思う教員・ 保護者の割合は、70%以上をめざ す。</p> <p>・「学校生活に満足している。」生徒 の割合は、70%以上をめざす。</p> <p>② ・川島高校の生徒の学習内容の満足 度70%以上をめざす。</p>	
		<p>活動計画</p> <p>① ・前年度6年生対象の「6年間の学 校生活」のアンケート結果を踏ま え、中高連携の学校行事をより充 実させる。</p> <p>・県立川島中学校オープンスクール での学校説明会や、県立川島中学 校3年生対象説明会での発表内容 を十分検討する。</p> <p>・中高相互の授業見学、研究授業に 対する協議や中高合同の教科会に おいて、授業方法等について検証 し、生徒が積極的に授業に参加す る授業展開ができるよう授業の工 夫改善を図る。</p> <p>② ・新課程における教育課程を教育課 程委員会及び教科会、中高一貫教 育推進委員会で検討し、編成す る。</p> <p>・来年度の学力確認テストの実施や 授業の展開、クラス編制等の検証 をする。</p>	

令和5年度 学校評価計画：評価指標・活動計画表（2）

重点課題	重点目標	評価指標と活動計画		
<p>(2) 確かな学力の充実と指導力の向上</p>	<p>①個別面談の充実や、朝の学習、家庭学習など自主学習の促進に努める。</p> <p>②学力向上を図る研修を充実させ、ICTを生かした主体的・対話的で深い学びの実現を目指す。</p>	<table border="1"> <tr> <th data-bbox="898 257 1046 302">評価指標</th> <td data-bbox="1050 257 1326 1182"> <p>①・三者面談や個人面談に対する生徒の満足度70%以上をめざす。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手帳（スコラート）を活用することにより、「学習の習慣が身についた。」と思う生徒の割合は、70%以上をめざす。 ・読書の推進に努め、図書館の年間来館者数7,200人以上（中学生含む）をめざす。（一人あたり15回／年） <p>②・学力向上を図る授業の研究と授業力向上を目的とし、年間3回授業公開週間を設定する。</p> <p>②・ICTを利用した課題提出やグループ学習、また、既習事項の復習など各教科で工夫し、ICT利用頻度を昨年より10%以上向上させる。</p> <p>②・生徒の授業に対する満足度70%以上をめざす。</p> <p>②・国・歴・公・数・理・英において、教科会を年間3回以上実施し、授業改善に取り組む。</p> </td> </tr> </table>	評価指標	<p>①・三者面談や個人面談に対する生徒の満足度70%以上をめざす。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手帳（スコラート）を活用することにより、「学習の習慣が身についた。」と思う生徒の割合は、70%以上をめざす。 ・読書の推進に努め、図書館の年間来館者数7,200人以上（中学生含む）をめざす。（一人あたり15回／年） <p>②・学力向上を図る授業の研究と授業力向上を目的とし、年間3回授業公開週間を設定する。</p> <p>②・ICTを利用した課題提出やグループ学習、また、既習事項の復習など各教科で工夫し、ICT利用頻度を昨年より10%以上向上させる。</p> <p>②・生徒の授業に対する満足度70%以上をめざす。</p> <p>②・国・歴・公・数・理・英において、教科会を年間3回以上実施し、授業改善に取り組む。</p>
		評価指標	<p>①・三者面談や個人面談に対する生徒の満足度70%以上をめざす。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手帳（スコラート）を活用することにより、「学習の習慣が身についた。」と思う生徒の割合は、70%以上をめざす。 ・読書の推進に努め、図書館の年間来館者数7,200人以上（中学生含む）をめざす。（一人あたり15回／年） <p>②・学力向上を図る授業の研究と授業力向上を目的とし、年間3回授業公開週間を設定する。</p> <p>②・ICTを利用した課題提出やグループ学習、また、既習事項の復習など各教科で工夫し、ICT利用頻度を昨年より10%以上向上させる。</p> <p>②・生徒の授業に対する満足度70%以上をめざす。</p> <p>②・国・歴・公・数・理・英において、教科会を年間3回以上実施し、授業改善に取り組む。</p>	
<table border="1"> <tr> <th data-bbox="898 1198 1046 1243">活動計画</th> <td data-bbox="1050 1198 1326 2049"> <p>①・生徒との常時面談を心がける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「朝の学習の時間」を毎日10分間設定し、基礎学力の定着を図る。 ・毎週月曜の朝、手帳（スコラート）に週の計画を立てさせる。また、可能な範囲で授業でも活用する。 ・家庭学習時間調査を年6回行う。 ・図書館だよりや展示内容の充実を図るとともに、各教科と連携し、授業における図書館利用の機会を増やし、読書への興味関心を喚起する。 ・長期休暇中にICTを活用した課題を各教科で出題する。 <p>②・学力向上検討委員会と連携し、国・歴・公・数・理・英における学力・学習状況についての目標・方策を設定し、学習支援体制の改善に努める。</p> </td> </tr> </table>	活動計画	<p>①・生徒との常時面談を心がける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「朝の学習の時間」を毎日10分間設定し、基礎学力の定着を図る。 ・毎週月曜の朝、手帳（スコラート）に週の計画を立てさせる。また、可能な範囲で授業でも活用する。 ・家庭学習時間調査を年6回行う。 ・図書館だよりや展示内容の充実を図るとともに、各教科と連携し、授業における図書館利用の機会を増やし、読書への興味関心を喚起する。 ・長期休暇中にICTを活用した課題を各教科で出題する。 <p>②・学力向上検討委員会と連携し、国・歴・公・数・理・英における学力・学習状況についての目標・方策を設定し、学習支援体制の改善に努める。</p>		
活動計画	<p>①・生徒との常時面談を心がける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「朝の学習の時間」を毎日10分間設定し、基礎学力の定着を図る。 ・毎週月曜の朝、手帳（スコラート）に週の計画を立てさせる。また、可能な範囲で授業でも活用する。 ・家庭学習時間調査を年6回行う。 ・図書館だよりや展示内容の充実を図るとともに、各教科と連携し、授業における図書館利用の機会を増やし、読書への興味関心を喚起する。 ・長期休暇中にICTを活用した課題を各教科で出題する。 <p>②・学力向上検討委員会と連携し、国・歴・公・数・理・英における学力・学習状況についての目標・方策を設定し、学習支援体制の改善に努める。</p>			

令和5年度 学校評価計画：評価指標・活動計画表（3）

重点課題	重点目標	評価指標と活動計画	
<p>(3) 生徒の能力・適性に 応じた進路の実現</p>	<p>①進路指導プログラムの改善・充実を図り、進路達成意欲を高める。</p> <p>②三者面談・年次PTAなどにより保護者との連携強化に努める。</p>	<p>評価指標</p> <p>①・進路意識や学力を高める補習や模試、行事に対する満足度は、生徒・保護者ともに70%以上をめざす。</p> <p>②・個別面談に対する保護者の満足度70%以上をめざす。</p> <p>・進路指導に対する保護者の満足度70%以上をめざす。</p>	
		<p>活動計画</p> <p>①・進路実現のために補習、課題テスト、模試を計画的に実施するだけでなく、「朝学」「総合的な探究の時間」「土曜日補習」など様々な学習支援を行い、学力や小論文力養成を図る。</p> <p>・「キャリアレクチャー」や「サマーチャレンジ」などの高大連携行事を年間3回以上実施する。</p> <p>・小論文講演会、進路講演会、保護者対象の進路講演会を各1回以上実施する。</p> <p>・6年生の就職生集会を年8回、5年生の就職・公務員説明会を年1回実施する。</p> <p>②・夏季休業中、冬季休業中、大学入学共通テスト後などに、三者面談を実施する。</p>	

令和5年度 学校評価計画：評価指標・活動計画表（4）

重点課題	重点目標	評価指標と活動計画	
<p>(4) 基本的な生活習慣の確立を図る生徒指導の徹底</p>	<p>①生徒一人一人の自覚を促し、基本的な生活習慣を身につけさせる。</p> <p>②あらゆる教育活動を通して、きめ細やかな生徒指導を行い、いじめの防止等の取組に努めるとともに教育相談活動の充実を図る。</p>	<p>評価指標</p> <p>①・全校集会、または指導週間を月1回実施し、基本的な生活習慣の確立を中心とした生徒指導の徹底・充実に努める。</p> <p>・学校評価アンケートにおける、生活面に関する生徒の達成度80%以上をめざす。</p> <p>②・学校評価アンケートにおける、生徒指導に関する生徒・教員の達成度80%以上をめざす。</p>	
		<p>活動計画</p> <p>①・ホームルーム活動、年次集会、全校集会、指導週間等のあらゆる機会を活用して生徒の自覚を促し、指導の徹底を図る。また、登下校指導、校内外巡視等を適宜実施し、生徒の実態把握とともに生徒の注意を喚起することによって事故や問題行動の未然防止を図る。</p> <p>②・授業態度、身だしなみやスマートフォン等に関する指導について教職員が共通理解し、徹底を図る。また、教職員間の情報交換を密にし、個々の生徒の指導について連携して取り組む。さらに、ホームルーム担任を中心に保護者との連絡を密にし、相談等に対応する。</p> <p>・長期休業中の校外巡視等を、PTAや地域、青少年育成補導センター、警察署等の協力のもとで実施し、連携を深める。</p> <p>・交通講話、非行防止教室、交通安全教室、薬物乱用防止教室（4年生対象）、健康教育講演会（4年生対象）を年1回以上実施する。</p> <p>・スクールカウンセラーや学校外の機関とも必要があれば連携を取り、丁寧な支援を行う。</p>	

令和5年度 学校評価計画：評価指標・活動計画表（5）

重点課題	重点目標	評価指標と活動計画	
<p>(5) 人権尊重の精神の涵養を図る人権教育の推進</p>	<p>①人権教育指導計画の推進と「“あわ”人権学習ハンドブック」の活用により、人権問題を解決できる生徒の育成に努める。</p> <p>②人権尊重の意識を高めるため、生徒の実態に応じた具体的な取組の展開に努める。</p>	<p>評価指標</p> <p>①・「人権学習ホームルーム活動の実施回数と内容は適切であり、人権教育は充実している。」と思う生徒の割合は、80%以上をめざす。</p> <p>②・「人権の大切さを学び、それを日常生活に活かそうとしている。」と思う生徒の割合は、80%以上をめざす。</p> <p>・「人権を大切にしている教育活動が行われている。」と思う保護者の割合は、80%以上をめざす。</p>	<p>活動計画</p> <p>①・人権学習ホームルーム活動においては、各年次や各クラスの実態に応じた学習主題を設定し、できるだけ多くの「個別的な視点」や「普遍的な視点」を盛り込んだ授業を展開し、生徒が積極的に参加できる授業の改善に努める。</p> <p>・各年次で必ず「同和問題」についての学習を取り上げ、同和問題に対する生徒の意識の向上を図る。</p> <p>・徳島県人権教育推進方針に追記された「日本人拉致問題」「災害時における人権問題」「性の多様性」についても教材化に努め、「いのちの安全教育」についても「人権の日」の放送等に取り入れる。</p> <p>・授業展開・資料に関して近年の新しい人権課題や他校の動向等も考慮し指導内容の改善に努める。</p> <p>②・支援学校や他校との交流への積極的な参加を促し、人権意識の高揚を図る。</p> <p>・人権新聞は内容の充実を図り、年3回発行する。</p> <p>・講演会や「人権の日」の放送等については、中学校や保護者等に配慮して検討し充実させる。</p> <p>・校内外の様々な取組において人権委員がリーダーシップを発揮し活動が活性化するように指導する。</p> <p>・人権尊重の精神の涵養を図り、日頃の声かけ、呼びかけに努める。</p> <p>・道徳教育の観点からも生徒一人一人の「生きる力」の育成に努める。</p>

令和5年度 学校評価計画：評価指標・活動計画表（6）

重点課題	重点目標	評価指標と活動計画	
<p>(6) 心身ともに健康な生徒を育てる特別活動の充実</p>	<p>①学校行事、生徒会活動等を通じて生徒の自主性の育成に努める。</p> <p>②部活動のより一層の充実と活性化を図る。</p>	<p>評価指標</p>	<p>①・川島中高祭、球技大会など、学校行事への生徒の満足度90%以上をめざす。</p> <p>・生徒の主体性を促し、学校行事や生徒会活動に積極的に参加するよう適切な指導を行う。</p> <p>②・部活動の入部率90%以上をめざす。</p> <p>・各部代表生徒による部活動委員会を年2回開催する。</p>
		<p>活動計画</p>	<p>①・川島中高祭への積極的参加を促し、意識の高揚を図る。また、生徒会を中心に生徒が主体となって運営できるよう適切な指導を行う。</p> <p>②・部活動への積極的な参加を促す。また、部員同士で十分に話し合いをさせ、年間活動方針を明確にさせる。</p> <p>・各部代表生徒による部活動委員会を通して、部活動間で連携を深めるとともに、問題点を抽出し話し合う。</p>

令和5年度 学校評価計画：評価指標・活動計画表（7）

重点課題	重点目標	評価指標と活動計画	
<p>(7) 環境教育及び国際理解教育の推進</p>	<p>①「新学校版環境ISO」に取り組むなど環境保全活動に努める。</p> <p>②国際性を高めるため積極的に国際交流を図る。</p>	<p>評価指標</p> <p>①・「『新学校版環境ISO』に取り組む、清掃活動や環境美化に積極的に取り組んでいる。」と思う生徒の割合は、80%以上をめざす。</p> <p>・「ゴミの分別・節電・節水等に努めている。」と思う生徒の割合は、80%以上をめざす。</p> <p>②・「外国語の習得や国際理解に努めようとしてALTとの授業に積極的に取り組んだ。」と思う生徒の割合は、80%以上をめざす。</p>	
		<p>活動計画</p> <p>①・『新学校版環境ISO』告知板を掲示し、活動内容の広報に努める。</p> <p>・各クラスの日直に「節電・節水、ゴミ処理、環境美化への取組」をEcoDiaryに記録させ、意識の高揚を図る。</p> <p>・各クラスにゴミ箱3種類と「古紙回収箱」を設置し、ゴミ分別とゴミの減量化を呼びかける。</p> <p>・「レッツ・クリーン」環境美化活動を積極的に推進する。</p> <p>②・ICTを活用して海外の文化や習慣について興味・感心を高める授業を行い主体的に学習に取り組む態度を育成する。</p> <p>・海外の学校との交流行事や校外の国際理解プログラムへの参加を積極的に促し、参加に向けた適切な指導を行う。</p>	

令和5年度 学校評価計画：評価指標・活動計画表（8）

重点課題	重点目標	評価指標と活動計画	
<p>(8) 開かれた学校づくりと安全教育の推進</p>	<p>①地域貢献活動等の活性化や、ホームページ等を活用した広報活動の充実を図り、家庭や地域の連携を深め、外部評価結果を生かす取組を促進する。</p> <p>②地域と連携した安全・防災教育の積極的な推進に努め、地域防災を担う人材を育成する。</p>	<p>評価指標</p> <p>①・ボランティア活動を通じて感動や喜び、達成感などを習得し、心豊かな生徒の育成をめざす。</p> <p>・学校行事や部活動等ホームページ更新を速やかに行い、アクセス数を増やす。</p> <p>②・防災・減災の意識が向上したと実感できる生徒の割合は、80%以上をめざす。</p>	
		<p>活動計画</p> <p>①・イベントに際しては積極的にボランティア参加を促す。</p> <p>・ホームページ更新方法の講習会等を開くこと、各分掌で担当を設置することで、掲載情報の拡充に重点を置き、最新情報の掲載や項目の追加を適宜効果的に行う。</p> <p>②・より実践的で生徒らが主体的にできる防災訓練・避難訓練を実施する。</p> <p>・地域の防災訓練への参加呼びかけを行う。</p> <p>・防災クラブによる積極的な防災活動を学校行事などを通して実施する。</p>	

徳島県立川島高等学校

〒779-3303
 徳島県吉野川市川島町桑村367番地3
 TEL 0883-25-2824 FAX 0883-25-5340
 ホームページURL <http://kawashima-hs.tokushima-ec.ed.jp/>
 メールアドレス kawashima_hs@mt.tokushima-ec.ed.jp